

SPACE ELEVATOR エレベーター 宇宙 建設構想

浜松RAIN房講演会
聴講無料

大林組が2012年に発表した宇宙エレベーター建設構想の構造や技術をご紹介します。

宇宙エレベーターはロケットに代わる新しい宇宙輸送手段として、研究がなされています。地球と宇宙をつないだケーブルを伝って人や物資を運び、衛星や探査機を他の惑星に向けて送ることもできます。

完成すれば全長約10万キロメートルの人類が作り上げる最長の構造物となり、宇宙への物質輸送、交通のコストが大きく下げることができると期待されています。

なお、大林組は構想発表後、宇宙エレベーターの実現に向けて静岡大学などと共同研究をしています。



2019.3/10 日 14:00～15:30 13:30開場

会場／静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館会議室

講師
石川 洋二
(いしかわ ようじ)



1955年1月15日静岡県浜松市出身。
1983年東京大学大学院工学系研究科航空学専攻修了。工学博士。レンセラー工科大学博士。研究員、NASAエイムズ研究センター博士研究員を経て、1989年に(株)大林組へ入社。現在は大林組にて宇宙エレベーター要素技術実証研究開発チームの幹事を務めている。

対象/小学生以上～一般 定員/150名(先着順)

駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

申込方法 聴講ご希望の方は、電話、またはFAXかメールで、氏名(フリガナ)・所属(年齢)・住所・連絡先(Tel&Faxまたはメールアドレス)を明記の上、いずれも
2019年3月5日(火)までにお申し込み下さい。

- 主催/ものづくり理科地域支援ネットワーク・浜松RAIN房、浜松ダヴィンチキッズプロジェクト(国立大学法人 静岡大学)
- 連携自治体・機関/浜松市、磐田市、湖西市、袋井市、森町、浜松市教育委員会、浜松商工会議所



お申し込み・お問い合わせ先

浜松RAIN房 〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部内
TEL & FAX:053-478-1759 / E-mail:trainbow@shizuoka.ac.jp

浜松RAIN房

検索

